

(お問合せ先)

○旅客自動車運送事業関係

国土交通省自動車交通局旅客課

堤、太田 TEL 5253-8111(内41-223)

○貨物自動車運送事業関係

国土交通省自動車交通局貨物課

高田、小野 TEL 5253-8111(内41-323)

○自動車整備事業関係

国土交通省自動車交通局技術安全部整備課

野津、岡 TEL 5253-8111(内42-402,42-424)

平成17年8月26日

## アスベストによる健康被害等の状況に関する調査について (自動車交通分野)

旅客自動車運送事業者、貨物自動車運送事業者、自動車整備事業者を対象として、アスベストの使用状況、従業員の健康被害の状況等について調査した結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

### 1. 調査内容

#### (1) 調査対象及び回答数

以下の関係団体の会員事業者

団体名	対象事業者数	回答数
(社) 日本バス協会	2,235	2,013
(社) 全国乗用自動車連合会	6,633	6,437
(社) 全日本トラック協会	51,364	272
(社) 日本自動車整備振興会連合会	85,948	85,948
合計	146,180	94,670

#### (2) 調査項目

- ・アスベストの使用(運送)状況、従業員のアスベストとの接触機会
- ・従業員等のアスベストによる健康被害の状況等

### 2. 調査結果

#### (1) 旅客自動車運送事業

##### ①アスベストの使用状況、従業員のアスベストとの接触機会

- ・ブレーキライニング等アスベストを含む製品が車両に使用されているが、部品の交換や車両の代替により、アスベストを含む製品が使用される車両は少なくなってきたと考えられる。
- ・営業所や車庫の天井等に吹き付けアスベスト等が使用されている場合がある。
- ・整備作業時にアスベストと接触している可能性がある。

##### ②従業員等のアスベストによる健康被害の状況等

- ・従業員及びその家族について、バス事業者及びタクシー事業者からは、

明らかに事業と関係すると思われる健康被害についての報告はなかった。

- ・周辺住民の健康被害についての報告はなかった。

## (2) 貨物自動車運送事業

### ①アスベストの運送状況、従業員のアスベストとの接触機会

- ・過去又は現在、運転手、荷扱手、整備士等の従業員が何らかの形でアスベストとの接触機会があった事業者は209事業者（平成17年8月26日現在）
- ・トラック事業者は、アスベストを扱う工場や建築現場等へ建築材や建築廃材等の運送を行っていた。

### ②従業員等のアスベストによる健康被害の状況等

- ・従業員（元従業員を含む）のアスベストに起因すると思われる疾病者数は2名。（平成17年8月26日現在）
- ・そのうち亡くなられた方は、2名（うち中皮腫により亡くなられた方は2名）。
- ・疾病者のうち労災認定を受けているのは2名。
- ・従業員の家族、周辺住民への健康被害についての報告は無かった。
- ・事業場ごとの健康被害の状況は、次表のとおり。

事業場名	都道府県	疾病者数		
			うち死亡者	
				うち中皮腫
日本通運株王寺営業所	奈良県	1	1	1
日本通運株尼崎港支店	兵庫県	1	1	1
合計		2	2	2

（平成17年8月26日現在）（社）全日本トラック協会調べ

## (3) 自動車整備事業

### ①アスベストの使用状況、従業員のアスベストとの接触機会

- ・接触機会については、\*自動車のブレーキ及びクラッチの分解、整備、脱着等の作業の際にあったとの報告がある。しかし、労働省労働基準局長（当時）より、昭和53年9月28日付基発第54号によって「自動車のブレーキドラム等からのたい積物除去作業について」通達が発せられており、整備作業中に石綿粉塵に暴露する機会を減らすための対策が講じられている。

（\*：参考）

自動車においては、ブレーキライニング、ブレーキパッド、クラッチフェーシング、断熱材等に石綿材部品が使われてきたが、（社）日本自動車工業会の自主規制により、平成8年10月以降の国内向け生産自動車については非石綿材部品への切り替えを完了した。現在使用されている石綿材部品はかなり少なくなっているものと思われる。

### ②従業員等のアスベストによる健康被害の状況等

- ・従業員（元従業員を含む）のアスベストに起因すると思われる疾病者数は、9名。
- ・そのうち亡くなられた方は、4名（うち中皮腫により亡くなられた方は4名）。
- ・疾病者のうち労災認定を受けているのは3名。
- ・従業員の家族、周辺住民への健康被害についての報告は無かった。
- ・事業場ごとの健康被害の状況は、次表のとおり。

事業場名	都道府県	疾病者数	うち死亡者	
			うち死亡者	うち中皮腫
島森モーターズ	茨城県	1	1	1
ダイハツ東京販売	東京都	1	1	1
安斉自動車工業所	神奈川県	1	1	1
北陽オートサービス	石川県	1	0	0
産女自動車	静岡県	1	0	0
伸明自動車	徳島県	1	0	0
ジェイエイ香川オートサービス	香川県	1	0	0
JA香川県	香川県	1	1	1
惣川自動車工業	愛媛県	1	0	0
合計		9	4	4

(平成17年8月26日現在 (社)日本自動車整備振興会連合会調べ)

### 3. 当省の対応

7月22日以降順次、(社)日本バス協会、(社)全国乗用自動車連合会、(社)全日本トラック協会、(社)日本自動車整備振興会連合会に対し、労働安全衛生法等の関係法令の遵守によるアスベストの適正な取扱い、アスベストによる健康障害防止対策への適切な対応について、傘下会員への周知徹底を図るよう依頼したところである。

引き続き、関係省庁や関係団体と連携しつつ、必要な対応を進めていくこととする。